

2014年日本ベテランズ国際柔道大会 (第11回日本マスターズ柔道大会)要項

趣 旨: 30 歳以上の内外の柔道愛好者が柔道の殿堂、講道館に相集い日頃の修行と健康増進の成果を競い、併せて互の友好・親睦を深めることを目的とする。

名 称: 2014年 日本ベテランズ国際柔道大会 (英表記) 2014 Japan Veterans International Judo Championships
(第11回日本マスターズ柔道大会) (英表記) The 11th Japan Masters Judo Championships
(アジアグラウンドマスターズオープン柔道大会は、日本ベテランズ国際柔道大会に大会名を変更)

主 催: 国際柔道連盟(IJF)

主 管: 公益財団法人 全日本柔道連盟

後 援: (予定) 厚生労働省・文部科学省・外務省・公益財団法人 講道館・公益財団法人 日本武道館

協 力: 日本マスターズ柔道協会・公益財団法人 東京都柔道連盟

期 日: 平成26 年9 月20 日(土)・21 日(日)
*但し、個人戦参加者は9月19日(金)に講道館で開催される計量に必ず出席すること。

会 場: 講道館 〒112-0003東京都文京区1-16-30

参加資格: (1) **日本国籍を有する者は全日本柔道連盟登録者であること。**
(未登録者は出場が出来ないため、登録手続は居住地の柔道連盟(協会)へ照会すること)
※海外在住者に関してはこの限りでない。

(2) 日本マスターズ柔道協会の会員であること(申込み時に自動的に会員となる)。

(3) 団体戦参加の監督は競技者と同様に登録費を支払わなければならない。

(4) 2014年12月31日時点で30歳以上の者(1984年以前に生まれた者)。

(5) 参加者は柔道段位が初段以上の既得者であること(但し、海外の選手は1級以上)。

(6) 過去1年間に日本代表選手として大会に出場していないこと。

競技費他:

登録費	日本マスターズ柔道協会年会費 (Webにて申込の場合は日本マスターズ柔道協会年会費より500円が割引される)		2,000円 (1,500円)
競技費	試合の部	個人戦及び団体戦の2種目以内の参加	6,000円
	形の部	形 1 種目の参加	4,000円
		形 2 種目の参加	6,000円
スポーツ傷害保険料	傷害保険 (大会参加中のみ)	「死亡・後遺障害保険金額200万円」 「入院保険金日額1,500円」、「通院保険金日額1,000円」	540円
懇親会費	懇親会は競技の初日(9月20日)19:00より學士会館にて開催		5,000円

* 大会協賛金: 本大会の運営費の一部は、皆様の善意のご支援によってまかなわれます。大会趣旨にご賛同頂けず場合は、一口、3,000円以上のご支援・ご協力を可能な限りお願い申し上げます。

競技種目:

(1) 試合の部: 試合は国際柔道連盟(IJF)試合審判規定(2014年施行の新規程)で行なわれる。

個人戦 a) 年齢別試合時間は、以下の通りとする(別表参照)。

M1/F1~M6/F6は3分、M7/F7~M8/F8は2分30秒、M9/F9~M12/F12は2分

b) 無差別級の試合は行わない。

判定の基準: 優勢勝ちの判定基準は「有効」以上とする。但し、技による評価が同等の場合は「指導」差が1以上出た場合を「僅差」の優勢勝ちとし、「指導」の差が無い場合は旗による「判定」で勝敗を決する。ゴールデンスコアは行わない。

団体戦

a) 試合時間は、全て2分30秒とする。(70歳以上は2分) チーム編成は以下の通りとする。

男子5人戦: 30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳代から各1名(体重無差別、配列は若年順)。

女子3人戦: 体重無差別(年齢区分・体重区分は適用しない。配列は若年順)。

b) 当該年代がない場合は、不戦敗か直近の上位年代が代わることが出来る。

70歳代がない場合は、不戦敗となる。

c) 選手の変更は、個人戦に参加していて、他の団体チームに参加していない者であれば、試合の10日前(9月11日)まで認める。

d) 団体戦の勝敗は、勝者数によって決める。勝者数が同じ場合は、内容による。内容も同じ場合は、各チームより1名選手を選出し、代表戦を行う。代表戦は2分で行い、通常の試合方法とする。

(ゴールデンスコア方式でないため有効や技あり、もしくは指導が与えられても試合は継続する)

2分で決着がつかない場合は、旗判定によって勝敗を決する。

判定の基準: 優勢勝ちの判定基準は「有効」以上とする。但し、技による評価が同等の場合、「指導」の差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。「指導」差が1つもしくは差がない場合は、引き分けとする。

- (2)形の部: a) 形は投の形、固の形、極の形、柔の形、講道館護身術、五の形、古式の形の7種目で競技を行う。
b) 上記の形に2 種目まで参加することが出来る。
c) 競技の組は男女の区分なし。男女混合可。
d) 極の形、講道館護身術の用具は主催者側で用意する。
e) 審査は5名の審査員によって行われる。

試合方法: 個人戦において出場者が3名の場合は総当たり、その他はトーナメント方式とする。敗者復活方式は行わない。
(対戦相手がいない場合、主催者は競技者の体重・年齢区分を超えて(統合)試合組合せを行う)

柔道衣: 柔道衣は白色とし、IJF規定のサイズが要求される。製造メーカーは問わない。

計 量: 競技前日(9月19日(金))に行なわれる公式計量には必ず出席しなければならない。
(計量時における体重区分の変更は認める)

競技場: 試合の部においては、32畳とする。形の部においては、50畳とする。

申込み先: 日本マスターズ柔道協会ホームページ <http://jmja.jp/> の2014年日本ベテランズ国際柔道大会
(第11回日本マスターズ柔道大会)申込メールフォームにて申込を行う。
もしくはFAX用申込用紙を当協会ホームページよりダウンロードして入手のうえ、下記の申込先へ
FAXにて申込を行う(併せて「健康に関する誓約書」もFAXで送信すること)。

※ Web申込先: 日本マスターズ柔道協会ホームページ <http://jmja.jp/>

※ FAX申込先: 日本マスターズ柔道協会事務局 FAX:050-3730-0846

受付状況の確認: 日本マスターズ柔道協会のホームページ上で、申込時に記入した全柔連登録番号にて各自で、
申込状況を確認することが出来る(Webで申し込んだ者は即時再確認が可能)。
(FAXで申し込んだ者は申込後約2～3日程度で確認が可能となるので、Webを通じて必ず申込の
再確認をすること。<http://jmja.jp/>)

出場費の送金先: 日本マスターズ柔道協会ホームページの当該大会郵便振替払込書記入例を見て、最寄り
郵便局より郵便振替払込書入手し、必要事項を記入のうえ送金すること。
振替払込書は「青」の用紙を使用し、振り込み料金は参加者が負担すること。
郵便局 口座記号番号: 00160-4-414267
加入者名: 日本マスターズ柔道協会

申込締切(払込): 7月31日(木)を申込締切日とする。払込後は、一切返金しないので注意すること。
申込締切日までに入金を確認されない場合は、その申込は無効となる。

- その他: (1) 全ての出場選手は、着用する柔道衣に規定の大きさのゼッケンを正しく縫い付けること。
ゼッケン[名字と所属]を取付けていない選手は、失格とする。
所属名の表記は、所属団体もしくは、出場する地区名(都道府県、市町村)とする。
(2) ゼッケンの仕様と縫い付け方
①サイズは横30cm～35cm、縦25cm～30cm。
②布地は白色(晒、太綾)。
③書体は太いゴシック体又は、明朝体で横書きとし、男子黒色、女子は濃赤色。
④名字(姓)は上側2/3、団体(地区)名は、下側1/3。
⑤縫い付けの位置は、後襟から5cm～10cm下部とし、周囲と対角線に強い糸で縫い付ける。
(3) 宿泊他: 希望者に対し日本マスターズ柔道協会が旅行業者のホテル・弁当の手配を斡旋する。

問合せ先: 公益財団法人 全日本柔道連盟 〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館5階
TEL:03-3818-4199
日本マスターズ柔道協会 事務局 〒275-0026 千葉県習志野市谷津6-7-2-909 小林潔司方
FAX:050-3730-0846 / TEL:090-3232-1769
e-mail: kk-yatsu@krc.biglobe.ne.jp

《大会競技日程》

9月19日(金)

項 目	内 容	時 間
受 付(登録)	試合の部:男/女体重別 出場者の確認 男子:個人戦 M1～全区分 / 女子:個人戦 F1～全区分	17:00～20:00 (講道館)
計 量	男子:個人戦 M1～全区分 / 女子:個人戦 F1～全区分 (計量は19日のみとなりました。試合当日の計量は行われ ませんのでご注意ください)	17:00～20:00 (講道館)

9月20日(土)

項 目	内 容	時 間
審判会議		08:45～09:00
開会式	開会宣言:IJF/全柔連 会長挨拶:IJF/全柔連 歓迎のことば: マスタース功労者表彰: 5回出場者表彰/10回出場者表彰: 選手宣誓:	09:00～09:30
試合の部	男女体重別戦 男子:個人戦 M1～全区分 / 女子:個人戦F1～全区分 ※表彰式は、成績決定後に行う	09:30～12:00
昼食	試合は中断なく続行されるので各自適時取ること	11:30～14:00
試合の部	男女体重別 男子:個人戦M1～全区分 / 女子:個人戦 F1～全区分 ※ 表彰式は、成績決定後に行う	12:00～17:00
懇親会	会場:學士会館(講道館の地下鉄春日駅より二駅) 〒101-8459 東京都千代田区神田錦町3-28 Tel:03-3292-5936 地下鉄都営三田線都営新宿線/東京メトロ半蔵門線 「神保町」駅下車A9番出口より徒歩1分 東京メトロ東西線「竹橋」下車徒歩5分	19:00～21:00

9月21日(日)

項 目	内 容	時 間
受 付(登録)	男/女団体戦出場者の確認	08:00～09:00
	形競技出場者の確認	09:00～10:00
審判会議		08:45～09:00
試合の部	男/女団体戦 ※ 表彰式は、成績決定後に行う	09:00～12:00
昼食	競技は中断なく続行されるので各自適時取ること	11:30～14:00
審査会議		12:00～12:15
形の部	形競技大会 ※ 表彰式は、成績決定後に行う	12:15～16:55
閉会式	閉会宣言:IJF/全柔連	16:55～17:00

《年齢・体重区分表》

〈別表1〉年齢区分

年齢	男子区分	女子区分	試合時間
30-34 歳	M1	F1	3 分
35-39 歳	M2	F2	3 分
40-44 歳	M3	F3	3 分
45-49 歳	M4	F4	3 分
50-54 歳	M5	F5	3 分
55-59 歳	M6	F6	3 分
60-64 歳	M7	F7	2 分30秒
65-69 歳	M8	F8	2 分30秒
70-74 歳	M9	F9	2 分
75-79 歳	M10	F10	2 分
80-84 歳	M11	F11	2 分
85 歳以上	M12	F12	2 分

〈別表2〉体重区分(IJF 体重別)

男子体重クラス		女子体重クラス	
- 60kg 級	60Kg 以下	- 48kg 級	48kg 以下
- 66kg 級	60kg～66kg 以下	- 52 kg 級	48kg～52kg 以下
- 73kg 級	66kg～73kg 以下	- 57 kg 級	52kg～57kg 以下
- 81kg 級	73kg～81kg 以下	- 63 kg 級	57kg～63kg 以下
- 90kg 級	81kg～90kg 以下	- 70 kg 級	63kg～70kg 以下
- 100kg 級	90kg～100kg 以下	- 78 kg 級	70kg～78kg 以下
+ 100kg 級	100kg 超	+ 78 kg 級	78kg 超

〈別表3〉男子団体戦年代試合順序

順序	年代別	男子	試合時間
先鋒	30 歳代	M1～M2	2分30秒
次鋒	40 歳代	M3～M4	2分30秒
中堅	50 歳代	M5～M6	2分30秒
副将	60 歳代	M7～M8	2分30秒
大将	70 歳代	M9～以上	2分